

MARKET ANGLE in LIVING

FITNESS

MAIL

AUTUMN
2023

マーケターが市場の動向を切り裂く、インテリジェンス・ペーパー

*Introducing all kinds of trends
that will help you stay healthy!*

健康を手助けする トレンドの あれこれをご紹介します！

もはや国民の半分が利用していると
言われているサブスクサービスと
暮らしには必要不可欠な
存在にもなっているスマホアプリ。
今号は、日々の暮らしの中で
健康を手軽にサポートする
2つのトピックを紹介する。

ユニフィット社員が最新「バス」リ情報を切り抜くコラム

Buzz clipping

まだ残暑が続きますが
夕暮時に吹く風などは
秋の気配が感じられますね

UNIFIT

www.unifit.co.jp

TAKE FREE

Article:1

In the wellness market, “that” is also available on a monthly basis !?

ウェルネス市場の中で“あれ”も月額制に!?

昨今、様々なものがサブスクリプションサービスに変わりつつある。動画・音楽・車・最近では洋服や家電も月額サービスが登場している中でウェルネス市場でも“ある”ものがサブスクリプションサービスとして登場している。それがプロテインだ。本記事ではその詳細について詳しく紐解いていく。

プロテインのサブスクって?

では、そのプロテインのサブスクとは一体どんなものなのか。月額費用やどんなプロテインが届くのか、通常の購入と違ってどんな違いがあるのかを事例を見ていきたい。



POCKETEINは2022年の7月にサービスを開始した、美容と健康をテーマに女性メインターゲットのサブスクリプションサービスだ。タイプはソイプロテインであり、6種類のフレーバーから2種類のフレーバーをユーザーは選んで定期便として家に送付してもらうことができる。販売会社のジョー・リテイリング株式会社は長くプロテインを続けてもらうことを目的にサービスを開始し、サブスク形態というだけでなくカップに溶かせる個包装形式にすることで職場など家以外の場所でも手軽に摂取できる仕様になっているのが特徴的だ。



RAKUPUROは2023年の8月にサービスを開始。POCKETEINと違い種類が豊富なのが特徴の1つでソイプロテイン以外にホエイプロテインやBCAAなどから毎月ユーザーは選ぶことができる。また



writer's voice

マーケティング・ブランニンググループ 大山 恭平

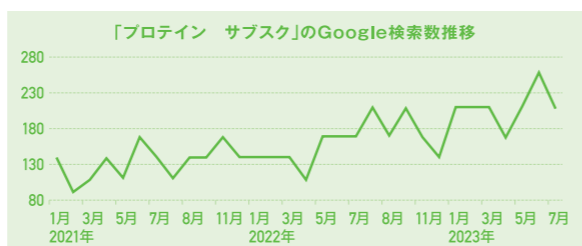
Kyohai Oyama

様々なサブスクが登場する中で最近感じるのはどのサブスクに契約しているのか把握できなくなることです。将来的には動画・音楽・フィットネス・車全てセットで月額いくらかというセットプランが出てくると今後便利かも…と思います。

都度購入する体験との大きな差別化としてLINEを活用いつでもプロテインの相談が可能というサービス付だ。すなわち「どのプロテインを選べば良いかわからない」ユーザーにとっても適切なアドバイスが可能になっている。

需要と今後の可能性

豊富な種類と手軽さが魅力のサブスクだが、そこで気になるのはそもそも需要があるのか否かだ。実際に「プロテイン サブスク」というキーワードの検索推移を調べてみた。すると2022年の中旬を境にして、徐々に検索数が伸びていることがわかる。既述したサービスが狙う「プロテインを続けたいけどなかなか続かない」「どのプロテインを選べば良いかわからない」という需要が一定数あることがわかる。もし今後も同様のサービスが生まれていけば更に検索数は伸びていく可能性もあるだろう。更に将来的にはフィットネスを運営する企業がジムの契約にオプションでプロテインを組み込むなど同じウェルネス市場内でも相乗効果が見込めるようなプランも世に出始める可能性も考えられる。今後プロテインはサブスクが当たり前になるのか、一時的な話題性で終わってしまうのか今後も動向に注目していきたい。



Article:2

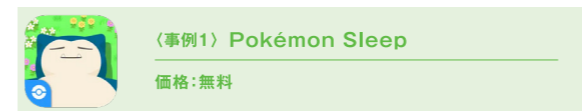
Records and health

記録と健康

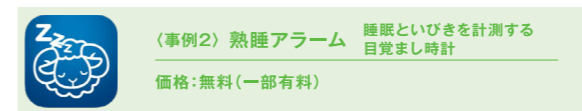
スマートフォンやスマートウォッチは人々にとって仕事でも、日々の生活でも欠かせないものになっているが今回はそんな誰でも持っているもので自身の健康を計測できるアプリや機能について見ていきたい。

今日から睡眠不足を解消できる!?

健康と一言言っても様々な観点があるが今回は睡眠の質を上げてくれるアプリに注目。1日の睡眠時間はもちろんのこと、睡眠の質によって健康に大きく左右されるが睡眠不足の改善や睡眠の質の分析してくれるアプリがあれば自身の健康向上につながるかも。



Pokemon sleepは睡眠ゲームアプリで、スマートフォンを置くだけで自身の睡眠を計測・記録してポケモンの寝顔を集めるゲームです。ただポケモンの寝顔を集めていだけなのですが「睡眠6時間以上」とるとポケモンGO内で使えるハートをゲットできたりかわいポケモンの寝顔を集めるが癖になり、実際にはまる人の中には必ず6時間以上寝ないと思えるようになるそう。ポケモン社の「十分な睡眠を心がけてほしい」という想いから生まれたそうなのだが楽しく意識改善させることのできるサービスとなっている。



枕元に置いておくだけで、睡眠の質を記録してくれるアラームアプリ。ただのアラームアプリだけではなく、枕元に置いてくと寝返りなどの動きから睡眠の質を記録してくれたり、睡眠中録音記録



writer's voice

アカウント・ブランニンググループ 奥村 麻梨子

Mariko Okumura

父が先日病院(ガンを患ってましたが完治しております)で担当医者にApple Watchは医者の目線でも計測に役立つので持つことをお勧めすると聞いたそうです。ちなみにこの話を聞いた父は嬉しそうに母に医者のお墨付きという理由で購入の打診をしていました。

も取れていびきや寝言などもチェックできる。記録化できるため睡眠の質をチェックできる。まずは睡眠不足を、、、という方はPokemon sleepで楽しく、寝てるのに疲れが取れない方には睡眠の質を改善できる熟睡アラーム 睡眠といびきを計測する目覚まし時計がおすすめ。

やっぱり王者?Apple Watchの機能

iPhoneと合わせて人気のあるApple Watchも改めて調べると驚きの機能が多く備わっている。もともとiPhone内でも、ヘルスケアのアプリで1日の歩数や消費カロリーなど健康に関する計測は取れたがApple Watch Series4以降では心電図の記録まで可能に。そのほかにも座りすぎを防ぐ「スタンドリマインダ」(50分以上座っていると知らせてくれる機能)、就寝中の手首の皮膚音を計測してくれる機能(女性は月経予測の精度を上げてくれる)、など様々な自身が健康であるかの計測に役立つ機能が多く備わっている。中でもウォーキングやランニングを行っている間に計測した心拍数から心肺機能レベルを推定し、年齢や性別に応じて低い場合に通知してくれる機能は心血管疾患発見などの助けになることも。改めてシリーズ8まで販売されているApple Watchの基本機能はアップデートを重ねることにより高機能な計測が可能になってきている。日ごとほとんど身につけているもので勝手にデータを取ってくれると考えたら改めてApple Watchなどのスマートウォッチの可能性に気づかされる。